



平成20年12月30日

各 位

会社名 株式会社セイクレスト
代表者名 代表取締役 青木 勝稔
(JASDAQ・コード番号8900)
問合せ先 常務取締役経営管理本部長 三浦 多実也
電話 06-6264-7077

新株予約権の大量行使に関するお知らせ

平成20年11月13日に発行いたしました第2回株式会社セイクレスト新株予約権について、行使が行われましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 行使報告

(1) 新株予約権の名称	第2回株式会社セイクレスト新株予約権
(2) 行使日	平成20年12月30日
(3) 行使価額	400円
(4) 行使新株予約権個数	6個
(5) 交付株式数	150,000株
(6) 行使価額総額	60,000,000円
(7) 新株予約権の行使総数	6個
(8) 新株予約権の未行使総数	25個
(9) 新株予約権の未行使残存額	250,000,000円

2. 資金使途及び資金の支出予定時期について

平成20年12月19日公表の「新株予約権の大量行使に関するお知らせ」にてお知らせいたしました、「調達する資金の具体的な使途」において、平成20年12月に当該新株予約権の行使により50,000千円を短期借入金の返済に充当し、10,000千円を金融機関保証による社債償還への充当資金に充当し、65,000千円を住宅流通事業への投資資金に充当する予定でありましたが、平成20年12月中に予定しておりました新株予約権の行使がすべておこなわれなかったため、住宅流通事業への投資資金への充当資金につきまして、一部変更が生じました。

今回の予約権行使により調達いたしました60,000千円の資金使途につきましては、20,000千円を短期借入金の返済に充当し、40,000千円を住宅流通事業への投資資金に充当する予定であります。なお、金融機関保証による社債償還への充当資金に予定しておりました10,000千円につきましては、金融機関との交渉をおこない、分割協議のうえ、短期借入金への条件変更をおこない、当該借入金の返済は当社での営業活動によって得られた資金により返済することへと変更し、当該資金10,000千円につきましては、当社の現状の経営状況を鑑みた結果、固定経費の削減のためのリース解約に係る解約金等の一時支出への充当資金へと充当することとなりました。

これにより、資金の支出予定時期につきましては、上述のとおり、平成20年12月に支出を予定しておりました金融機関保証による社債償還への充当資金に予定しておりました10,000千円を資金使途から除外し、一時支出への充当資金へと変更したこと、また、平成20年12月に支出を予定しておりました住宅流通事業への投資資金65,000千円の一部資金25,000千円を、平成21年1月に支出することにより、当初予定しておりました資金計画からの変更が生じております。

【変更後】

I. 調達する資金の支出予定時期

(単位：千円)

	～平成20年11月	～平成20年12月	～平成21年1月
①に伴う資金		50,000	30,000
②に伴う資金			
③に伴う資金		40,000	40,000
④に伴う資金			
合計		90,000	70,000

	～平成21年2月	～平成21年3月	合 計
①に伴う資金	20,000	30,000	130,000
②に伴う資金	20,000		20,000
③に伴う資金	15,000	72,000	167,000
④に伴う資金		11,950	11,950
合計	55,000	113,950	328,950

II. 調達する資金の資金使途の内訳

- ① 短期借入金の返済 130,000千円
- ② 金融機関保証による社債償還への充当資金 20,000千円
- ③ 住宅流通事業への投資資金 167,000千円
- ④ 一時支出への充当資金 11,950千円

【変更前】

I. 調達する資金の支出予定時期

(単位：千円)

	～平成20年11月	～平成20年12月	～平成21年1月
①に伴う資金		50,000	30,000
②に伴う資金		<u>10,000</u>	
③に伴う資金		<u>65,000</u>	<u>15,000</u>
④に伴う資金			
合計		<u>125,000</u>	<u>45,000</u>

	～平成21年2月	～平成21年3月	合 計
①に伴う資金	20,000	30,000	130,000
②に伴う資金	20,000		30,000
③に伴う資金	15,000	72,000	167,000
④に伴う資金		1,950	1,950
合計	55,000	103,950	328,950

II. 調達する資金の資金使途の内訳

- ① 短期借入金の返済 130,000千円
- ② 金融機関保証による社債償還への充当資金 30,000千円
- ③ 住宅流通事業への投資資金 167,000千円
- ④ 一時支出への充当資金 1,950千円

3. 12月1日～12月30日までの新株予約権の行使状況について

行使日	交付株式数		行使価額（転換価額） （円）	行使額面総額 （千円）
	新株 （株）	移転自己株式 （株）		
12月1日～12月17日	0	0	400	0
12月18日	75,000	0	400	30,000,000
12月19日～12月29日	0	0	400	0
12月30日	150,000	0	400	60,000,000

4. 平成20年12月30日現在の議決権総数、発行済株式総数、発行可能株式総数、資本金の額

- (1) 議 決 権 総 数 453,705 個
- (2) 発 行 済 株 式 総 数 454,665 株
- (3) 発 行 可 能 株 式 総 数 1,218,660 株（※）
- (4) 資 本 金 の 額 474,160,000 円

※ 平成20年12月24日開催の臨時株主総会にて、「定款一部変更の件」が承認可決されたことに伴い、発行可能株式総数が、318,660株から1,218,660株へと増加されております。

5. 今回の新株予約権の大量行使に関する当社の見解について

当社は、平成20年11月13日以降、当初予定しておりました資金調達計画及び支出時期につきましては、株価及び市場環境等の環境変化により、予定通りには行使が進まない状況となり、予定より資金調達計画が遅れております。

今後につきましては、平成20年10月25日公表の「第三者割当による新株式（デット・エクイティ・スワップ）の発行及び第2回株式会社セイクレスト新株予約権の発行に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、本新株予約権が大量に行使された場合には、当社株式の市場価格に大きな影響が生じるおそれがあることを勘案し、今後の資金計画について、その時点での株価を考慮しながら、他の資金調達方法及び資金調達コストと第2回新株予約権の行使による当社株式の希薄化とのバランスを保ちつつ、割当先との協議を続けてまいり所存であります。

以 上